



**佐藤清一・武村実さんが
国土交通大臣表彰**

平成23年度建設事業関係功労者等の国土交通大臣表彰が行われ、市内から佐藤清一さん（やまと技研代表取締役）と武村実さん（武村建築設計事務所代表）が表彰されました。

佐藤さんは測量業、武村さんは建築設計監理業に多年にわたり精励するとともに、関係団体の役員として地方業界の発展に寄与したことが評価されたものです。

両名は、今回の喜びを「このたびの表彰は身に余る光栄です。今後これを機に自己業務に尽力し、一層地域社会に貢献していきたい。」と、話していました。

**交通事故防止キャンペーン
やまと幼稚園児「呼び掛け運動」**

7月14日（木）、大國玉地区の前原交差点で行われた桜川市交通対策協議会主催の「夏の交通事故防止県民運動街頭キャンペーン」に、やまと幼稚園園児が参加しました。

近年、子どもたちが登下校中に巻き添えとなる車両事故が多発していることから、交通関係団体役員が赤信号で停車したドライバーに事故防止の啓発品などを配付する傍らで、やまと幼稚園の園児たちが、ドライバーに大きな声で「ぼくたちをまもってね!」と、交通事故防止を呼び掛けました。



交差点で停車した運転手に笑顔で「ぼくたちをまもってね!」と、呼び掛けやまと幼稚園園児たち



**真壁カップで被災地福島に
バレーボールなどを寄贈**

東日本男子中学生バレーボールチームの交流目的の真壁カップ交流大会に併せて行われた福島支援事業から、被災地福島中学校にバレーボール（50個）などの用具が寄贈されました。

これは、桃山中の体育館などを会場に行われた同交流大会に参加した16チームの選手・関係者の皆さんからの募金で購入したもので、用具は福島県バレーボール中体連を通して被災地の中学校に配付されました。バレーボールには、「がんばれ福島排球魂」と印字され福島復興への参加選手たちの願いが込められています。

**被災地で本場の
インドカレーを振舞う**

岩瀬地区在住で結婚式場料理人のインド人・グドゥウさんが、東日本大震災の被災地、宮城県塩竈市浦戸第2小学校浦戸中学校（小・中併設）を訪れ、ボランティアで本場のインドカレーを振舞いました。

これは、在日13年になるグドゥウさんが、震災の被害をテレビで観て、被災者の皆さんを元気づけたいと「いわせ国際交流友の会」の友常克樹会長に相談したことがきっかけで実現。グドゥウさんの心のこもったカレーに、生徒と避難者の皆さん約100人は「本場のインドカレーを食べられるなんて。」と、笑顔一杯の一日となりました。



ボランティアで本場のインドカレーを振舞うグドゥウさん（写真／中央）といわせ国際交流友の会の皆さん

**谷貝小児童が
恒例の「サマーキャンプ」**

夏休みに入った7月23日（土）、谷貝小学校の校庭で「サマーキャンプ」サマーナイトフェスティバル」と題して、谷貝地区コミュニティスクールが開催されました。

これは、地域と学校が一体となって、様々な体験機会を児童たちに提供し「生きる力」を育んでもらおうと児童・保護者など162人が参加して行われました。

今年は、震災の影響で日帰りで行われましたが、流しそうめんやみんなで協力してのカレー作り、また、夕暮れのキャンプファイアーなどで子どもたちは楽しい夏休みを過ごしました。



児童たちは、キャンプファイアーの火を囲んでの夕食後、ゲームや花火などをして楽しい夏の一時を過ごしました。

**九重会「ゆかたざららい発表会」
から寄付**

7月31日（日）、岩瀬中央公民館で開催された九重流・九重会（九重恵美路家元）主催の「ゆかたざららい発表会」から市に寄付がありました。

これは同会が例年の発表会などで市の施設を利用していることから「市の文化事業の振興に役立てていただければ」と、参加者からの募金を募り寄付していただいたものです。

「ゆかたざららい」とは、浴衣を着て踊る日本舞踊の発表会で、今年は震災でラスカが使用できなかつたため、同公民館で開催され、約470人が参加しました。



ゆかたざららい発表会の会場で九重流の九重恵美路家元（写真／右）から寄付金を受け取る中田市長（写真／左）

**県庁で黒こだまスイカ
「誘惑のひとみ」をPR**

J A北つくばこだま西瓜部会の生産者の皆さんが8月4日（木）茨城県知事を訪問し、黒こだまスイカ「誘惑のひとみ」の販売促進のPRを行いました。

このスイカは、桜川市で4年前から試験栽培を始め、一昨年からこのブランド名で本格販売を展開し、最盛期を迎えています。特徴は皮が黒っぽく、糖度が13度以上と甘みが強く、身が詰まっていてシャリ感があります。

「今年のスイカは出来がよく、自信を持って食べていただけます。」と、生産者の皆さんは話していました。



J A北つくばこだま西瓜部会の生産者の皆さんは中田市長（写真／左から2人目）と供に橋本県知事（写真／中央）を訪れ黒こだまスイカのPRを行いました。

**学童野球大会で
樺穂ブルージェイズが優勝**

桜川市真壁運動場をメイン会場に「第9回樺穂ブルージェイズ学童野球大会」が開催され、主催チームの樺穂ブルージェイズが見事第5回大会以来の優勝を果たしました。

本大会は、野球スポーツ少年団の友好と親睦を図るため開催され、同チームと交流がある市内チームと近隣地域から31チームが参加。日頃から厳しい練習を重ねてきた子供たちは、元気がいっぱいプレーをしました。決勝戦では、昨年の優勝チームの大和ファイターズとの対戦となり、6-4の接戦の末、同チームが勝利しました。



第9回樺穂ブルージェイズ学童野球大会で優勝を果たした地元樺穂ブルージェイズスポーツ少年団の皆さん